

令和7年度 学校経営の方針

令和7年4月18日

校長 米田 裕子

学校教育目標・努力目標・学校経営方針及び令和7年度学校目標

- 1 校訓 「知をみがき 正しく」「強く たくましく」「明るく 心豊かに」
(昭和56年策定)
- 2 教育目標 直なる心と進取の精神 (令和2年度策定)
- 3 努力目標 (1) 自ら考え、判断し、行動しよう
(2) 違いを理解し、他者を尊重しよう
(3) 健康で安全な生活を送ろう
- 4 学校経営の基本理念
～すべては子供の成長のために～ 「子供の可能性を信じ、判断基準は『子供』とする」

「人間尊重の教育を基調とし、生徒一人一人を大切にする。」
「可能な限りの合理的配慮を行い、次代を担う生徒たちに、これからの社会で
生き抜く力を身に付けさせる。」
- 5 学校経営の方針
(1) 「社会で生き抜く力を身に付けさせる」を根底とした教育活動の推進に努める。
(2) 「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」をバランスよく育む教育活動の充実に努める。
(3) 専門職として必要な資質と指導力の向上を目指した研修の充実に努める。
(4) 学校間及び家庭・地域社会との連携・協働を深め、魅力ある学校づくりに努める。
- 6 学校経営の重点
(1) 新時代を切り拓く生徒育成のために、「人間力」「創造力」を育む教育活動の推進
(2) 「確かな学力」を育む指導の充実
(3) 「豊かな心」を育む指導の充実
(4) 「健やかな体」を育む指導の充実
(5) 専門職としての資質と指導力の向上を目指した研修の充実
(6) 学校間の連携及び家庭・地域社会との連携による魅力ある学校づくり

7 令和7年度学校目標

(1) 学校目標

「学び・考え・伝える力の育成」

(2) 学校目標具現化のための具体的な施策

- ① 学ぶ力の育成
- ② 考える力の育成
- ③ 伝える力の育成

(3) 学校目標の達成の基準（評価基準）

- ・「めざす生徒像」を設定し、それに基づき学校評価アンケートを実施する。
- ・生徒、保護者及び教職員からの肯定的な回答が80%以上で達成とする。

※「めざす生徒像」 → 具体的施策をもとに、設定し評価を行う。

- ① 教科の授業を通して、基本的な内容を理解している
- ② 学校での活動（道徳・総合的な学習の時間・学活・係活動・委員会活動・他の活動（給食・清掃）など）を通して人との関わり方について学び、理解している
- ③ ①、②で学んだことを振り返り、自分の考えをもつことができる
- ④ 人の意見や考えを聞き、自分の考えを深め、行動に移すことができる
- ⑤ 自分の考えや深めたことを、言葉や文字など様々な方法を使って表現することができる
- ⑥ 表現したことが、相手に伝わるよう工夫することができる

8 目指す姿

(1) 目指す学校像

- ① 生徒一人一人の成長を心から喜び、分かち合える学校
- ② 活力・活気のある学校
- ③ 地域社会や保護者に信頼される学校

(2) 目指す教職員の姿

- ① 様々な立場で教育に携わるものとして、使命感に燃え、夢と希望を子どもたちに与えることができる。
- ② 人権を尊重した関わりができ、厳しさと優しさを兼ね備えている。
- ③ 社会人として常識がある。
- ④ 同僚を大切にし、共に学び合える。（同僚性の構築）
- ⑤ 保護者・地域社会の人々を大切にする。